

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1	1	必修
担当教員			
中馬 成子			
水2			
添付ファイル			

科目の概要	大学での学修に必要な基本的姿勢およびスタディスキルをを習得する。
授業の内容	<p>第1回 大阪青山大学の教育理念、看護学科の特徴、4年間の学びのあり方、本科目の位置づけ 大学での学修について、高校時との比較から理解する。 看護学科の特徴を理解し、今後の学修に活かす。</p> <p>第2回 図書館の使い方、文献・資料の集め方（文献検索の方法） 2グループに分けて、①図書館の使用方法、②コンピューターを使用して、文献・資料の集め方について実施する。</p> <p>第3・4回 効果的なカンファレンスのあり方 第3回目：教員によるデモンストレーションを行い、その後グループワークによるカンファレンスを行う。 第4回目：グループ毎にテーマを設定し、カンファレンスを行い発表する。</p> <p>第5回 レポートの書き方、効果的な発表のあり方、要約の仕方 看護に関連したテーマについてレポートを書く</p> <p>第6回 学習態度、ノートのとり方 模擬授業を通して、自己の学習態度、ノートのとり方を振り返ることができるようにディスカッションを行う。</p> <p>第7回 提出されたレポートの振り返り 提出されたレポートについて、振り返り、良い点や改善すべき点をディスカッションする。</p> <p>第8・9・10回 グループワーク、プレゼンテーション 各グループで取り組むテーマを決定し、その成果を発表する準備を行う。</p> <p>第11回 キャリアデザイン キャリアデザインの定義、自分のキャリアデザインについて考える</p> <p>第12回 コミュニケーションを育成するための方法 2グループに分かれ、コミュニケーション技術を用いた演習を行う</p> <p>第13回 プレゼンテーションの準備 グループ学習のプレゼンテーションに向けた準備を行う</p> <p>第14・15回 グループ学習の成果をプレゼンテーションする 成果発表を通して、学びを共有する。 定期試験</p>
学習到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護の初学者に求められる学びの姿勢について説明できる。 2. 看護職になるための必要なスキルであるコミュニケーション能力を培うことができる。 3. 入学して卒業までの自己のキャリア育成のあり方を考えることができる。 4. グループ学習のあり方について考えを深めるとともに、グループ内での自己の役割を明確にし、積極的に話し合いに参加できる。 5. グループ内で取り組む課題を決定し、その課題に到達するために資料を収集し、その成果を発表することができる。 6. 効果的な発表方法を学び、他者の発表を清聴し自己の考えとの相違を自覚し、自己の学びに発展することができる。 7. レポートの書き方を理解することができる。
授業の方法	<p>【授業形態】 講義、グループワーク</p> <p>【アクティブラーニングの取り入れ状況】</p> <p>【ICTを利用した双方向授業】</p> <p>【その他特記事項】</p>
成績評価の方法	<p>【評価項目】 グループ学習の参加度 レポート</p> <p>【割合】 グループ学習の参加度30%、レポート70%</p>
教科書・テキスト	前原澄子、遠藤俊子監修：よくわかる大学での看護学生のための学び方 第2版 金芳堂
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・藤井徹也：看護学生スタートブック 医学書院 ・南田勝也他：ゼミで学ぶスタディスキル 第3版 北樹出版 ・世界思想社編集部編：大学生学びのハンドブック 4訂版 世界思想社

授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	・課せられた課題について、事前に各自で調べ、ディスカッションに反映させる。
履修上の留意事項	渡された資料について、熟読し、授業に臨むこと。
オフィスアワー	昼休みおよび16：30以降（毎日）
課題に対するフィードバックの方法	提出した課題レポートについては添削して返却する。
実務経験	看護師
その他	